

媒体関係各位

2016年11月8日(1枚)

## 好評につき、第2回開講決定！ 福岡テンジン大学 × イムズ

### [ IMSでカンパイ！ ]

# 『なぜ福岡はダントツで住みやすい！と言われるのか？』

日程：11月30日(水) 19:30～21:00

「福岡のすべてがキャンパス」を掲げ、人と人が学び合いながら繋がる授業を行う福岡テンジン大学と、「地元愛」を今年のコンセプトに掲げるイムズのコラボ講座を11月30日(水)、イムズ4F ソリッドアンドリキッドで開講します。8月に好評を得た『IMSでカンパイ』シリーズの第2弾。『なぜ福岡はダントツで住みやすい！と言われるのか？』をテーマに、福岡の歴史・文化と移住経験者の視点で掘り下げます。天神を知り尽くすテンジン大学とイムズが"知られざる福岡"とお酒を提供する情報満載の90分です。



※前回の授業の様子

#### ■開催概要

##### IMSでカンパイ！

##### なぜ福岡はダントツで住みやすい！と言われるのか？

[日時] 2016年11月30日(水) 19:30～21:00

[会場] イムズ4F ソリッドアンドリキッド

[参加費] 2,000円(ドリンク2杯+おつまみ付)

[街の先生]

・福岡市博物館 有馬 学(ありま まなぶ)館長

・福岡移住計画 須賀 大介(すが だいすけ)氏

[ファンリレーター]

・福岡テンジン大学 岩永 真一氏

[申し込み方法]

イムズおよびテンジン大学の公式ホームページより登録後

申込み(登録料無料)／期限：11月24日(木)24時まで

※定員40名を超えた場合は抽選

95.8%  
って？

福岡市が行った意識調査(H27年度)に対して「住みやすい」と回答した人の割合「住みにくい」と感じる人は1割を下回る結果に！

住んでいる人も、訪れた人も「福岡っていいね！」と言わせてしまう、この街の不思議。まだ知られていない「福岡の魅力の源泉」を発掘します。福岡の魅力を歴史・文化の視点から福岡市博物館・有馬 学館長と、福岡へ移住して4年目「福岡移住計画」を立ち上げた須賀 大介氏に移住者目線で内外から見た福岡など「福岡の魅力の地層」を対談形式で学びます。

#### ・福岡市博物館 有馬 学 館長 (ありま まなぶ)

[pofile] 1945年北京生まれ、鹿児島市出身。1971年東京大学文学部卒業。九州大学文学部教授を経て94年より同大学院比較社会文化研究科教授。2009年退官し九州大学名誉教授。2012年より現職。歴史学者、専門は日本近代史。著書多数。

#### ・福岡移住計画 須賀 大介氏 (すが だいすけ)

[pofile] 1976年生まれ、茨城県水戸市出身。2002年より株式会社スマートデザインアソシエーション代表。同社を東京に残したまま、2012年から家族で福岡へ移住。自らの経験をもとに半年後、福岡移住者をサポートする活動「福岡移住計画」を立ち上げる。島根県、宮城県などの活性化にも取り組んでいる。

#### ・福岡テンジン大学 岩永 真一 (いわなが しんいち)

[pofile] 1981年生まれ、福岡市出身。大学在学中よりNPO法人グリーンバードをはじめとする様々な活動に参加。広告業界を経て2009年の独立と同時に福岡テンジン大学を企画、2010年9月に開校、学長を務める。ほかに北九州市立大学特任教員、九州大学非常勤講師など。